

脊振山(標高1,055m) 山開き

～ 神崎市観光協会主催により 登山者及び久保山キャンプ場利用者等の安全祈願 ～

7月2日、脊振山系最高峰の脊振山(1,055メートル)の山開きが、神崎市観光協会(会長:島富士男氏)主催により、脊振神社(佐賀県神崎市脊振町)において、松本神崎市長、中野神崎市議会議員、森崎脊振区長会会長、行政機関等の代表者と佐賀森林管理署から白石署長の23名が参列して開催されました。

安全祈願は、司会進行である野中神崎市商工観光課長より、「登山者及び久保山キャンプ場利用者等の安全を祈願」する目的であることの説明があり、次第に沿って執り行われました。

はじめに、本格的な夏山シーズンを迎えるにあたり、脊振神社の田中宮司により祝詞が奉納され来訪者の安全を祈願しました。

その後、主催を代表して、島神崎市観光協会会長から「これまで、多大なご支援を賜り感謝申し上げます。脊振山の素晴らしい自然を満喫してもらい、今後も市民、行政の協力をいただきながら観光資源の掘り起こしと、神崎市の発展に尽力したい。」と挨拶がありました。

また、来賓を代表して、松本 神崎市長から「脊振山の豊かな自然を満喫するため多くの来訪者があります。人と自然の共存ができるよう本市観光地域の発展を祈念します。」と挨拶がありました。

当署で管理経営する脊振山系周辺には約1,200ヘクタールの国有林が所在し山頂一帯は雄大な展望ができるなど優れた自然景観を有しており、今後も、自然環境の保全・維持や水源の涵養機能など公益的機能の維持・向上に取り組むこととしています。



今シーズンの安全祈願の様子



玉串奉奠 白石 佐賀森林管理署長



島 神崎市観光協会会長 あいさつ



松本 神崎市長 あいさつ